

# まちがと

## 5年がかりでついに完成♪

特別養護老人ホームまどかの郷で、デイサービスを利用されている皆さんの手で作成されてきた張り絵「東海道五十三次」の最後の1枚がこの日完成を迎えました。全部で54枚にわたるこれらの作品は、色紙をちぎり、台紙に少しずつ張り付けていく大変な作業。製作にかかわった人数は延べ約5,000人、5年がかりで完成しました。すべての作品はまどかの郷に掲示され、色鮮やかにホールを彩り、デイサービスをお訪れた皆さんの心を癒やしています。



▲最後の1枚が完成！



▲ホールはとても色鮮やか。

## キラキラ輝く人生のために！

男女共同参画社会テーマイベント< 12 / 4 >

町民会館さくらホールで、こうた女性の会と幸田町が共催した男女共同参画社会イベント・あき竹城さんの講演会が開催されました。人生を楽しく生きるための秘訣を山形弁を交えながらユニークに話され、会場に訪れた約900人の聴衆はあき竹城さんの話に聞き入っていました。



▲とってもパワフルな講演会でした！

## 科学の楽しさ、新発見！

サイエンスショー in 大草保育園< 12 / 12 >

大草保育園「父母の会」主催のサイエンスショーが開催されました。当日は、蒲郡市生命の海科学館の浅井猛さんを講師に招き、ドライヤーの風力で回り続ける風船、ピタリと止まって動かないシャボン玉、空を飛ぶ大きなジンベイザメなどの実験に園児たちの目は釘付け。最後は浅井さん手作りのホバークラフトに乗り、楽しく科学について学びました。



▲風船くるくる！とっても不思議♪



▲ホバークラフトも楽しかったね♪



▲課題の「小屋組」を手にする宇都野さん

## 若き職人、全国大会へ！

第49回技能五輪全国大会出場< 12 / 16 >

幸田町出身の大工、宇都野雅志さん(21歳・コンドウ建築)が静岡県などで開催される技能五輪全国大会に2年連続で出場しました。宇都野さんは、12時間以内に課題である屋根の一部「小屋組」を作成(図面から作成)して、完成度を競う部門に出場し、結果は惜しくも入賞とはなりませんでしたが、全国から78人の大工が集まる中、見事な腕前を披露しました。

身近な情報を広報へ

## 災害時における心得！

岩手県<sup>すまいた</sup>住田町長が訪問< 12 / 19 >

岩手県の住田町長が幸田町役場を訪問しました。住田町は陸前高田市や大船渡市といった沿岸部にある市より少し内陸にある町で、地域性が幸田町とよく似ています。沿岸部が災害を受けた際の支援について意見をいただくために、7月に幸田町長が同町を視察した経緯があることから、今回幸田町を訪問されました。



▲<sup>た だ きんいち</sup>多田欣一住田町長（右）



▲しいたけ菌をたたいて打ち込みする様子

## 自分でつくる楽しさを！

原木<sup>げんぼく</sup>しいたけの栽培体験< 12 / 23 >

店頭に並んでいるしいたけの多くは、オガクズに米ぬかなどを混ぜたものを使用する「菌床栽培」ですが、今回はコナラの木を使った「原木栽培」の体験に約20人が参加しました。原木に電動ドリルで穴を開け、そこにしいたけ菌を打ちこみました。自分で育てたしいたけを収穫できる日が待ち遠しいですね。

## サーキットでの熱き戦い！

中学校対抗駅伝クリスマスカップ< 12 / 26 >

岡崎警察署と県警少年課が企画した幸田町と岡崎市の中学生による対抗駅伝大会クリスマスカップ2011が、幸田サーキットYRP桐山であり、幸田中3チーム、南部中6チーム、北部中2チームが参加しました。当日は雪が降りしきる中、1周約1.1kmのサーキットコースを男子は15周、女子は11周、5人の選手がたすきをつなぎ力走しました。



▲北部中



▲大雪の中を力走！



▲南部中

## 火の用心！火災のないまちへ！

年末夜警< 12 / 27・28 >

12月27日・28日の2日間にわたり、消防団を中心として年末夜警が行われました。厳しい寒さの訪れと共に気ぜわしい年の瀬を迎え、火気の使用が多くなり火災の発生が予想されるため、町内全域で年末の特別警戒にあたりました。これからの季節も火の後始末には十分注意しましょう！



▲岡崎警察署長ほか、詰所巡回の様子

まちがと  
フォト  
ニュース

E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp

FAX(63)5139

広報直通ダイヤル(63)5132